

表 5・1 令和 3 年度事業報告 (その 1)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
公1・編集出版事業	
有機合成化学協会誌	
<p>第 79 巻第 1 号～12 号(12 冊)、発行部数 4,500 部、総頁数 1,322 普通号 10 回；特集号 2 回(第 5 号『有機合成のブレークスルー』合成反応の選択性制御によるブレークスルー；第 11 号 Special Issue in English) 掲載内容：巻頭言 12 頁(12 件)、総説 95(4)、総合論文 656(64)、Review de Debut 26(12)、ラウンジ 32(4)、ケミカルズ覚え書き 0(0)、十字路口 11(44)、感動の瞬間・MyPR 52(14)、新しい合成 63(251)、会告・協会記事等 220、広告 153 (独)科学技術振興機構が運用する電子ウェブサイト(J-STAGE)に 2021 年度分を掲載。</p>	
単行本の編集・出版	
「有機合成のための新触媒反応 101」東京化学同人発行；有機合成化学協会編	
公1 関連会議	
有機合成化学協会誌編集委員会(1/22, 3/18, 5/20, 7/13, 9/29)オンライン, (12/3)Web 併用	
公2・研究会事業	
シンポジウム【本部】	
<p>第 118 回有機合成シンポジウム；6/23～6/24；九州大学・伊都キャンパス椎木講堂+オンライン (Zoom) 口頭発表 20 件(会場発表 12 件、オンライン発表 8 件)；ポスター発表(ショートプレゼンテーション有り)29 件(会場+オンライン発表 14 件、オンラインのみ発表 15 件) 合計 49 件 共催：九州大学総合理工学府、日本化学会、日本薬学会</p>	170(82)
<p>第 119 回有機合成シンポジウム；11/9～11/10；オンライン(Zoom, oVice) 口頭発表 23 件；ポスター発表(ショートプレゼンテーション有り)14 件 合計 37 件 優秀発表賞 4 件、優秀ポスター賞 3 件表彰 共催：日本化学会、日本薬学会、早稲田大学理工学術院総合研究所</p>	107(37)
シンポジウム【北海道支部】	
<p>第 33 回万有札幌シンポジウム；6/26；オンライン 招待講演 5 件、学生ポスター発表 21 件 1.ラジカル制御型有機触媒 (金沢大医薬保健) 大宮寛久 2.フロー・自動合成・機械学習を駆使する有機合成の未来 (名大院創薬科学) 布施新一郎 3.曲がった sp² 炭素の有機合成化学 (分子研) 瀬川泰知 4.金属酵素の誤作動誘起と高難度物質変換 (名大院理) 荘司長三 5.抗体-薬物複合体開発における有機化学 (星薬大/東北大院薬) 眞鍋史乃 主催：万有札幌シンポジウム組織委員会、協賛団体：公益財団法人 MSD 生命科学財団、共催他団体：日本化学会北海道支部、北海道大学大学院工学研究院フロンティア化学教育研究センター、北海道大学化学反応創生研究拠点 WPI-ICReDD</p>	420(350)
<p>日本化学会北海道支部 2021 年夏季研究発表会；7/17；オンライン 特別講演 2 件；一般講演 73 件 1.EPA と DHA の酸化と抗酸化 (帯広畜産大産学連携セ) 宮下和夫 2.直接的芳香族カップリング反応の新展開 (日本化学会筆頭副会長・大阪大学先導的学際研究機構) 三浦雅博 主催：日本化学会北海道支部、共催他団体：日本分析化学会、高分子学会、触媒学会、日本エネルギー学会、石油学会 各北海道支部、日本セラミックス協会東北・北海道支部</p>	189(109)
<p>若手研究者のための有機化学札幌セミナー；11/17；オンライン 1.天然物合成を基盤とした創薬化学研究 (北大院薬) 勝山彬 2.アリアルホスフィンの劇的な骨格変換を伴う光カップリング反応 (北大院理) 増田侑亮 3.結晶中の分子回転デザインと固体発光機能 (北大 WPI-ICReDD) 陳旻究 4.植物の防御応答関連物質の生成機構の解明 (北大院農) 北岡直樹 5.ホウ素アート錯体の 1,2-メタレート転位を活用するカップリング反応の開発(岡山大院自然科学)溝口玄樹</p>	189(150)

表 5.2 令和 3 年度事業報告 (その 2)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
シンポジウム【東北支部】	
第 32 回万有仙台シンポジウム; 5/15; オンライン 主催: 万有仙台シンポジウム組織委員会	543(386)
仙台地区春の講演会; 6/19; オンライン 1. 芳香環構築による高歪み π 共役分子の不斉合成 (東工大物質理工) 田中健 2. 有機合成によるイノベーション~キラル中間体、フローケミストリー、ニューモダリティ (カネカ) 満田勝 3. 含窒素生物活性天然物の探索と全合成 (千葉大名大学教授) 高山廣光	146(95)
化学系学協会東北大会; 10/2-3; オンライン 主催: 日本化学会東北支部	208 (有機化学 115)
有機化学コロキウム; 10/3; オンライン	40(-)
第 36 回有機合成化学若手研究者の仙台セミナー; 12/4; オンライン 15 分講演: 6 件、ショートトーク: 6 件 口頭発表合計 12 件	173(130)
International Summer Seminar on Organic Chemistry; 9/3; オンライン 【Plenary Lecture】Hosea Nelson (Univ. of California) 【Invited Speakers】熊田佳菜子 (東北大)、川畑公輔 (東北大) 【Oral & Poster Session】15 件 (Nanyang Technological Univ. 学生のプレゼンを含む)	194(140)
シンポジウム【関東支部】	
第 79 回有機合成化学協会関東支部シンポジウム(大岡山シンポジウム) 5/16; オンライン; 特別講演 2 件、一般研究講演 51 件 1. 大環状ラクトンおよびラクタム類の全合成ならびに生命現象解析ツールとしての有機合成化学 (東京理大理) 椎名勇 2. フォトレドックス触媒反応: フルオロアルキル化反応と高還元力触媒の開発 (東工大化生研) 穂田宗隆 共催: 日本化学会、日本薬学会	197(116)
第 81 回有機合成化学協会関東支部シンポジウム(群馬・前橋シンポジウム) 11/27; オンライン; 特別講演 2 件、一般研究講演 42 件 1. 未来への準備~今、学生の皆さんに伝えたいこと~ (日産化学) 生頼一彦 2. ベンズイミダゾリンとベンズイミダゾリウムとのレドックス特性に基づく光還元剤および光還元触媒の開発 (新潟大理) 長谷川英悦	95(46)
若手研究者のためのセミナー; 8/21; オンライン; 講演 6 件 1. 天然物の構造解析から学んだ有機合成 (横浜市大院生命ナノ) 入江樂 2. 大環状金錯体を經由するシクロパラフェニレン類の効率的合成 (東京理大理) 土戸良高 3. 有限長カーボンナチューブ分子を用いた分子ベアリングの開発 (東大院理) 松野太輔 4. ハロゲン結合供与型触媒の合理的設計 (千葉工大工) 原口亮介 5. 特異な立体配座を有する天然ポリフェノールの合成研究 (東京農大生命科学) 若森晋之介 6. 脱芳香族化を伴うジアステレオ選択的な連続スピロ環化反応の開発 (星薬大薬) 横江弘雅	104(68)
シンポジウム【東海支部】	
有機合成セミナー; 6/1; オンライン 1. パラジウム触媒によるフッ化アシルを利用した分子変換反応~最近見出した反応から~ (東京理大理工) 坂井教郎 2. ハーバー・ボッシュ法を超えるアンモニア合成法への挑戦 (東大院工) 西林仁昭 3. ベースメタルを利用する変換反応 (阪大院工) 生越専介	78(48)
若手研究者のためのセミナー; 8/4; オンライン 【支部奨励賞受賞講演】 1. 含窒素複素環を有する天然物の合成研究 (静岡県大薬) 大内仁志 2. 計算科学・実験科学の融合によるアニオン性ホウ素クラスターの機能創出 (信州大先鋭材料研) 北沢裕 【招待講演】 1. タンパク質を全合成するための最先端分子技術 (名大院工) 林剛介 2. キラリティー転写反応: 発見と展開 (岐阜大工) 村井利昭	70(35)

表 5.3 令和 3 年度事業報告 (その 3)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
シンポジウム【東海支部】のつづき	
<p>第 52 回中部化学関係学協会支部連合秋季大会特別討論会；10/30-31；静岡大学（オンライン） 【特別討論会】「明日を拓く有機化学」 <依頼講演> 1.C-H 活性化を鍵とする縮環 2-キノロンの新規合成法（名大院創薬科学）山本芳彦 2.不斉ハロゲン化と会合型触媒の可能性（静岡県大薬）濱島義隆 3.ヘテロ[8]サーキュレンの系統的合成法の開発および機能開拓（名大院工）三宅由寛 4.電子状態を合理的にデザインした NHC 型配位子群の創製と触媒反応への展開（岐阜大工）芝原文利 <招待講演> 1.ポットエコノミー、タイムエコノミーを志向した全合成（東北大理）林雄二郎 2.メカノケミカル有機合成：特長とこれからの展望（北大工）伊藤肇</p>	520(312)
<p>有機合成化学総合講演会；12/8；オンライン 1.歪んだ 3 価リン配位子が生み出す金属-配位子協奏反応（Univ. of California）田主陽 2.Arenophile を用いた脱芳香族的官能基修飾化反応の開発（Genentech, Inc.）奥村美樹子 3.電気化学を用いた新規合成反応開発（Scripps Research Institute）川又優</p>	84(45)
シンポジウム【関西支部】	
<p>第 41 回有機合成若手セミナー「明日の有機合成を担う人のために」(若手研究者のためのセミナー) 8/4；オンライン；若手研究発表 67 件 1.ピアリール型人工アミノ酸の創製を起点とする触媒開発（京都薬大）古田巧 2.分子の形と元素の性質が奏でる多彩な光機能有機分子材料（阪大院工）武田洋平 3.蛋白質ラベル化に基づくペプチド系天然物生合成のケミカルバイオロジー研究（近畿大薬）石川文洋 4.〔招待講演〕遷移金属触媒を用いる新規カップリング反応の開発（阪市大院理）佐藤哲也 5.〔招待講演〕オピオイド副作用緩和薬ナルデメジンの創製（塩野義製薬）稲垣雅尚 6.〔招待講演〕がん細胞可視化のためのアクティブータブルプローブの開発と応用（京大院工）大江浩一</p>	254(181)
<p>2021 年度有機合成化学北陸セミナー；9/29；オンライン；発表件数(口頭)37 件 1.カルボン酸とアルコールを活性化する触媒反応の開発（京大院薬）竹本佳司 2.結合と非結合の狭間で：一重項ビラジカル種に関する最近の研究（阪大院理）久保孝史 3.求められる有機合成のサービスを提供するために（ナード研究所）朝倉光博 4.ヨウ素を活用する酸化的有機合成反応（阪大院工）南方聖司</p>	156(124)
シンポジウム【中国・四国支部】	
<p>若手研究者のためのセミナー(第 36 回若手化学者のための化学道場)</p>	中止
<p>第 37 回有機合成化学セミナー；9/15-17；オンライン 【Mukaiyama Award 受賞講演】 1.New Synthetic Methods for C-F Bond Formation: From Fundamental Science to Applications (Univ. of Michigan) Melanie S. Sanford 2.ラジカル制御型有機触媒（金沢大医薬保健）大宮寛久 【Lectureship Award 受賞講演】 1.Amping Up Organic Synthesis with Electricity : An Electrocatalytic Approach to Reaction Discovery (Cornell Univ.) Song Lin 【招待講演】 1.生物機能の解明を目指した天然物の網羅的合成（名大院生命農）西川俊夫 2.水素結合を戦略的相互作用とする有機分子触媒の創製～強酸・強塩基への展開～（東北大院理）寺田眞浩 3.計算化学から着想した新しい機能性化合物の開発と実用化（コニカミノルタ）北弘志 4.結晶スポンジ法：有機合成、天然物化学、創薬研究への応用（東大院工）藤田誠 5.HIV-1 インテグラーゼ阻害薬ドルテグラビルナトリウムの効率的合成法の開発（塩野義製薬）安酸達郎 6.リン原子、硫黄原子が鍵となる反応開発、機能性分子開拓（岐阜大工）村井利昭 7.光エネルギーを促進力として利用する合成反応（京大院工）村上正浩 次ページへつづく</p>	124(42)

表 5.4 令和 3 年度事業報告 (その 4)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生 数)
<p>前ページのつづき 【有機合成化学奨励賞受賞講演】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.N-混乱ポルフィリノイドを基体とする近赤外光機能性色素の創製 (九大院工) 石田真敏 2.固体および分子の空間特性を活かした遷移金属錯体触媒の設計 (東大院総合文化) 岩井智弘 3.スルホニル基の特性を活かした新規分子構築法の開発 (名大トランスフォーメティブ生命分子研) 南保正和 4.高周期典型金属の 2 つの特性「中程度ルイス酸性」と「π 電子親和性」を活かした有機金属化合物の合成 (阪大院工) 西本能弘 5.無保護ケチミンを活用した環境調和型新規触媒的含窒素化合物合成手法の開発 (九大院薬) 森本浩之 	
シンポジウム【九州・山口支部】	
<p>第 33 回若手研究者のためのセミナー ; 8/21 ; オンライン ; 世話人 : 松本崇弘 (九大院工)</p> <p>特別講演 1 件 有機金属化学・錯体化学・生化学をつなぐ金属-硫黄クラスター錯体 (京大化研) 大木靖弘</p> <p>招待講演 1 件 ヘテロポルフィリンの化学と反芳香族性 (九大院工) 清水宗治</p> <p>受賞講演 (ポスター賞) 4 件、ポスター発表 (招待発表) 4 件、(一般発表) 3 件、企業紹介 1 件</p>	90(58)
講習会【本部】	
<p>2021 年度前期(春季)有機合成化学講習会 ; 6/30 ; オンライン(Zoom)</p> <p>テーマ : 有機合成化学と関連科学技術の討論にハマリ、梅雨気分を一掃しよう !</p> <p>◇講義</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.合成終盤での官能基化を鍵とする多環性アルカロイドの合成戦略 (東北大院薬) 徳山英利 2.microED および固体 NMR を用いたマイクロ結晶の構造解析 (理研・JEOL RESONANCE) 西山裕介 3.生合成から高度な骨格変換を学ぶ ; 植物アルカロイドの樹形図型全合成 (千葉大院薬) 石川勇人 4.SDGs を志向した有機反応化学と工業化プロセス (三菱ケミカル) 井澤雄輔 5.キラルプレンステッド酸触媒の開発と新展開 (学習院大理/本会会長) 秋山隆彦 <p>◇講師とのグループディスカッション 共催 : 日本化学会、日本薬学会</p>	36(6)
<p>2021 年度後期(秋季)有機合成化学講習会 ; 11/25 ; オンライン(Zoom, oVice)</p> <p>テーマ : 有機合成化学と関連科学技術の討論を極め、秋雨や寒波を乗り越えよう !</p> <p>◇講義</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.ペプチド分解酵素によるアミノ酸同士の結合 (鳥取大農) 有馬二郎 2.光酸発生剤と先端フォトポリマー材料への応用 (富士フイルム) 土村智孝 3.新規探索法による生物活性天然物の開拓 : 魚釣り法と微生物 - 動物細胞共培養法 (慶大理工) 荒井緑 4.メカノケミカル有機合成の展開と使い方 (北大院工) 伊藤肇 5.C(sp³)-H 結合の直接官能基化と位置選択性の制御 : 極性支配ラジカル反応による革新 (阪府大・台湾国立陽明交通大) 柳日馨 <p>◇講師とのグループディスカッション 共催 : 日本化学会、日本薬学会</p>	28(5)
<p>「AI と有機合成化学」研究部会 第 7 回勉強会 ; 7/16 ; オンライン(Zoom)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.Automation Solutions for Reaction Screening and Optimization (Unchained Labs.) Ruja Shrestha 2.合成の自動化 - 理想と現実 (京大院工) 松原誠二郎 	113(2)
<p>「AI と有機合成化学」研究部会 第 8 回勉強会 ; 12/9 ; オンライン(Zoom)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.『デジタル有機合成』の概要と目指すもの (九大院薬) 大嶋孝志 2.産総研のマテリアル・プロセスイノベーションプラットフォーム構築に向けた取り組みについて (産総研) 矢田陽 	111(2)
<p>「ニューモダリティと有機合成化学」研究部会 第 5 回勉強会 ; 8/19 ; オンライン(Zoom)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.有機化学を基盤とする核酸医薬へのアプローチ (名大院理) 阿部洋 	86(2)

表 5.5 令和 3 年度事業報告 (その 5)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
前ページの続き 2.IDP 模倣技術を用いた創薬 (大分大学先端医学研究所) 小路弘行 3.タンパク質分解を誘導する化合物 (東大院薬) 内藤幹彦	
「ニューモダリティと有機合成化学」研究部会 第 6 回勉強会 ; 12/22 ; オンライン(Zoom) 1.AJIPHASE [®] 技術でのオリゴ核酸の大量製造 (味の素) 高橋大輔 2.糖タンパク質の精密合成を利用する N 型糖鎖の機能解明 (阪大院理) 梶原康宏 3.次世代抗体開発と物理化学 (東大医科研) 津本浩平	91(2)
講習会【東北支部】	
福島地区講演会 ; 11/27 ; 日本大学工学部 70 号館 7044 教室 1.イオン性基を有するケイ素系高分子材料の創製 (日大工) 市川司 2.海洋シアロバクテリア由来新規キヌレニン産生阻害物質の単離と合成研究 (工学院大先進工) 大野修	43(31)
秋田地区講演会 ; 12/10 ; オンライン 1.薬の新しいモダリティ : タンパク質分解創薬と iPS 分子創製への取り組み (星薬大薬) 叶直樹 2.生物活性を有する大環状中分子天然物の合成展開 (長崎大院医歯薬) 石原淳	27(22)
講習会【関西支部】	
有機合成 2 月セミナー「有機合成のニュートレンド 2021」 ; 2/5 ; オンライン 1.均一系遷移金属錯体触媒を活用する二酸化炭素を用いた有機合成反応 (京大院工) 藤原哲晶 2.日本酒で美味しく、すこやかに (月桂冠) 堤浩子 3.ホウ素と π 電子系のインタープレイに基づく物質変換反応と機能化学 (東工大科技創成) 庄子良晃 4.複素芳香環の特性を生かして非ベンゼン系共役電子系の魅力を引き出す (京大 iCeMS) 深澤愛子 5.機械学習と有機合成化学 (阪大産研) 笹井宏明	268(179)
有機合成夏期セミナー「明日の有機合成化学」 ; 8/30 ; オンライン 1.特異な生物活性を有する大環状中分子天然物の効率的全合成 (長崎大生命医) 石原淳 2.細胞接着に関する表面科学の応用とその展望～社会課題の解決に向けて～ (ダイキン) 小泉美子 3.キャタリストインフォマティクス : 触媒化学×人工知能による触媒設計 (産総研) 矢田陽 4.構造有機化学からバイオプローブへ、ガン治療へ (北大院理) 鈴木孝紀 5.家庭防疫用ピレスロイドの新たな展開 (住友化学) 森達哉 6.メカノケミカル有機合成は何かできるのか? (北大院工) 伊藤肇	239(167)
懇談会【本部】	
2021 新春特別フォーラム ; 1/15 ; ワイム貸会議室お茶の水・山の上ホテル(本館) 共催 : 有機合成化学協会関東支部	中止
中堅・若手リーダーのための YUGOKAFe[ユウゴウカフエ](講演 & 討論会) ; 11/22 ; オンライン(Zoom, oVice) [第 I 部 : 講演] 講演(1)「研究遺伝子と人材育成を考える」/講演(2)講師と参加者との対話形式 (三井化学/本会前会長) 諫山滋 [第 II 部 : グループ討論] [第 III 部 : 情報交換・交流会]	29(0)
学生のためのセミナー(企業の若手研究者との討論・交流会)・第 6 弾 ; 12/10 ; オンライン(Zoom) I .パネラーのプレゼンテーション 1.メディシナルケミストの仕事とは～アステラス製薬での創薬研究～ (アステラス製薬) 戸谷博希 2.有機合成化学からプロセス化学へ～創薬におけるプロセスケミストのミッション～ (イーザイ) 村上景一 3.自己紹介と農薬の研究 (住友化学) 大下純 4.武田薬品におけるメドケムのひとつの例 (武田薬品工業) 佐々木悠祐 5.日産化学の有機合成～合成研究部の事例紹介～ (日産化学) 梅田康広 6.企業での研究～業務紹介、思うこと～ (三井化学) 高宮郁子 II .ブース形式懇談会 III .全体総括	27(27)

表 5・6 令和 3 年度事業報告 (その 6)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
懇談会【本部】のつぎ	
2019 年度企業冠賞受賞講演会；1/27；オンライン(Zoom)；受賞講演 5 件 1.【カネカ・生命科学賞】有機合成化学を基盤とするテルペン系天然物の生合成および生物機能の解明 (阪市大院理) 品田哲郎 2.【シオノギ・低分子創薬化学賞】特異な生物活性をもつ天然物の全合成と構造決定 (東北大院薬) 土井隆行 3.【東ソー・環境エネルギー賞】マイクロリアクターの特長を活かした環境調和型の精密高速合成化学 (京大院工) 永木愛一郎 4.【日産化学・有機合成新反応／手法賞】機能性有機化合物の合成に資する鉄触媒クロスカップリング反 応の開発 (京大化研) 中村正治 5.【富士フイルム・機能性材料化学賞】クロスカップリングを用いる π 共役系有機分子の効率的合成と電子デ バイスへの応用 (岡山大・異分野基礎科学研) 西原康師	360(32)
令和 2 年(2020 年)度企業冠賞受賞講演会；10/28；オンライン(Zoom)；受賞講演 5 件 1.【富士フイルム・機能性材料化学賞】剛直平面炭化水素分子 COPV の開発 (神奈川大理) 辻勇人 2.【日産化学・有機合成新反応／手法賞】 sp^3 炭素-水素および炭素-ホウ素結合の触媒的高効率変換反 応の開発 (京大院工) 大村智通 3.【カネカ・生命科学賞】複合糖質の均一合成による高機能化合物創成研究 (星薬大/東北大薬) 眞鍋史乃 4.【シオノギ・低分子創薬化学賞】免疫調節性分子の合成と免疫制御機能の解明 (慶大理工) 藤本ゆかり 5.【東ソー・環境エネルギー賞】無溶媒触媒反応を基軸とする環境調和型有機合成 (岡山大院自然科学) 依馬正	198(16)
懇談会【関東支部】	
有機合成化学ミニシンポジウム①；4/16；オンライン 1.化学・情報科学の融合による新化学創生に向けて—AI 技術・自動合成技術を基盤とする新化学創成— (北里大大村智記念研客員教授) 高橋孝志	139(82)
有機合成化学ミニシンポジウム②	中止
有機合成化学ミニシンポジウム③(ミニシンポジウム千葉 2021)；11/15；オンライン 1.新規触媒反応の開発と有機合成への応用 (北里大薬) 牧野一石 2.プロセスケミストリーが果たすヒューマン・ヘルスケアへの貢献 (エーザイ) 栢野明生 3.触媒的不活性結合官能基化の新展開 (慶大理工) 垣内史敏	109(74)
有機合成化学ミニシンポジウム④	中止
合同ミニシンポジウム「学生シンポジウム—地上の星を探せ—」；10/16；オンライン 1.協働金属触媒による有機合成反応 (京大院工) 中尾佳亮 2.人工中分子ペプチドの立体配座制御とタンパク質リガンド設計への展開 (東大院工) 森本淳平 3.学生スタッフによるミニセッション；(工学院大院工) 室川俊介；(北里大感染制御) 齋藤亮 4.ボロン酸の特性を活用した有機合成手法の開発 (北里大薬) 嶋田修之 5.極性転換型インドール試薬の開発と応用 (岡山大院医歯薬) 阿部匠 6.低原子価金属による一電子還元反応を基盤とした生物活性天然物の合成研究(明治薬大薬)高取和彦	167(54)
有機合成化学談話会(湯河原セミナー)	中止
懇談会【東海支部】	
訪日学者講演会	中止
懇談会【関西支部】	
有機合成新春講演会；1/18；オンライン 1.芳香族化合物の遷移金属触媒反応 (阪大院工) 三浦雅博 2.高反応性セノアルデヒドの生成からセノ糖骨格構築への応用まで (金沢大理工) 千木昌人 3.遠隔位不斉誘導における 5 オングストローム仮説：動的な不斉、動的分子認識制御に向けたアプローチ (京大化研) 川端猛夫	128(12)
セミナー-化学千一夜「明日の化学への夢を語ろう」	中止

表 5.7 令和 3 年度事業報告 (その 7)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
懇談会【中国・四国支部】	
第 81 回パネル討論会	中止
有機合成ニシンポジウム 2021 ; 5/22 ; オンライン 1.構造制御による典型金属反応剤の創成と反応 (阪大院工) 安田誠 2.分子を創り、振舞いを理解する:触媒機能から生物活性まで (WPI-ITbM・名大院工) 大井貴史 3.海洋産天然物の収束的合成研究 (岡山大院自然) 門田功	163(113)
来日学者講演会	中止
第 18 回ナノ・バイオ・インフォ化学シンポジウム ; 12/13-15 ; オンライン 口頭発表 (A) (20 分)、口頭発表 (B) (15 分) 主催: ナノ・バイオ・インフォ化学研究会、日本化学会	-(-)
懇談会【九州・山口支部】	
第 58 回化学関連支部合同九州大会 ; 7/3 ; オンライン 特別講演 1 件 ; 招待講演 8 件 【有機化学講演】特異な構造を有する生物活性天然物の全合成 (長崎大生命医) 石原淳 ポスター発表 101 件 主催: 化学関係九州支部 担当: 化学工学会九州支部	743 (発表件数 554)
第 1 回有機合成化学講演会 ; 6/4 ; オンライン ; 世話人: 内田竜也 (九大基幹) ; 招待講演 3 件 1.キラル有機イオン対の触媒化学 (北大触媒研) 浦口大輔 2.タンパク質金属配位子を使った反応制御 (大阪府大院生命環境科学) 藤枝伸宇 3.遷移金属触媒と有機ホウ素の相乗効果を活用した炭素-炭素結合切断反応と形成反応 (長崎大院工) 木村正成	98(53)
第 2 回有機合成化学講演会 ; 11/19 ; 山口大学常盤キャンパス+オンライン併用 ; 世話人: 内田竜也 (九大基幹) ; 招待講演 3 件 1.化学資源変革を目指した有機合成: 鐵と森林で明るい未来を! (京大化研) 中村正治 2.新規な有機ヘテロ元素化合物の遷移金属触媒合成と機能開発 (九大院農) 有澤美枝子 3.ヒドロキノン二量体を使った新規材料の創成探索 (山口大院創成科学) 上村明男	170(131)
来日学者講演会	中止
見学会	
本部 ; 九州山口支部 : 実施なし	
公 2 関連会議	
有機合成化学協会事業委員会 ; 5 回(3/17,5/13,7/15,10/5,12/7) ; オンラインまたは化学会館+オンライン(併用) 第 119 回有機合成シンポジウムプログラム編成会議 ; 1 回(7/15) ; オンライン 中堅・若手リーダーのための YUGOKAFe 企画委員会 ; 1 回(11/1) ; オンライン	
公 3. 表彰事業	
有機合成化学特別賞の選考と受賞者(1 件採択)	担当機関
理事による候補者推薦 ; 6~8 月郵便による投票	理事会
理事によって推薦された候補者からの受賞者選考 ; 10/19 ; オンライン ●福山透 (東大名誉教授) 業績: 天然物の全合成と新規反応開発 表彰式・受賞講演(R 4. 2/16)	賞選考 委員会
有機合成化学協会賞・奨励賞の選考と受賞者(協会賞: 2 件 ; 奨励賞: 5 件採択)	
各支部推薦委員会 ; ~7 月	
奨励賞書面審査 ; 実施	
協会賞(学術/技術)・奨励賞選考委員会 ; 10/18~10/19 ; オンライン	
有機合成化学協会賞(学術的なもの) ●村井利昭 (岐阜大工) 業績: 典型元素不飽和結合を軸とする反応開発と機能性分子創出への展開 ●山田徹 (慶大理工) 業績: 二酸化炭素の資源化を指向する触媒的精密有機合成反応の開発 有機合成化学協会賞(技術的なもの) ; 該当なし	賞選考 委員会

表 5・8 令和 3 年度事業報告 (その 8)

事業の名称および事業の概要	参加者数 総数(学生数)
<p>前ページのつづき 有機合成化学奨励賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●石垣侑祐 (北大院理) 業績: レドックス化学による高歪有機分子の構築と機能開拓 ●重野真徳 (東北大院薬) 業績: 高活性プレンステッド塩基が拓く炭素-水素・炭素-酸素結合の直截的分子変換 ●林剛介 (名大院工) 業績: 新規ペプチド連結化学に基づくタンパク質の精密全合成 ●真鍋良幸 (阪大院理) 業績: 精密合成を基盤とした糖鎖機能解析・制御分子の創製とその利用 ●山本武司 (京大院工) 業績: 不斉合成を変革する動的らせん高分子触媒の開発 <p>表彰式(R4.2/16) 受賞講演: 協会賞(学術的なもの: R4.2/16) 奨励賞(R4.日時未定)</p>	
Mukaiyama Award の選考と受賞者(国内および海外各 1 件採択)	
<p>Mukaiyama Award 委員会; 2022 受賞者選考委員会 8/30; オンライン</p> <ul style="list-style-type: none"> ●吉戒直彦 (東北大院薬) The development of synthetic methodologies using unconventional building blocks and innovation in the synthesis of complex molecules. ●Neil K. Garg (University of California, Los Angeles, U.S.A.) The development of synthetic methodologies using unconventional building blocks and innovation in the synthesis of complex molecules. <p>表彰式・受賞講演; R4.日時未定</p>	Mukaiyama Award 委員会
Lectureship Award	
<ul style="list-style-type: none"> ●Song Lin (Cornell University, USA) Amping Up Organic Synthesis with Electricity: An Electrocatalytic Approach to Reaction Discovery <p>表彰式・受賞講演; R3.9/15~17 (2020-2021 年度)</p>	中国四国 支部
企業冠賞の選考と受賞者(各 1 件、合計 5 件採択); 書面審査(郵便; ~11/20)	
<p>カネカ・生命科学賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●有本博一 (東北大学) 業績: 標的選択的なオートファジー制御技術の開発 <p>シオノギ・低分子創薬化学賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大栗博毅 (東京大学) 業績: 合成プロセス拡張による骨格多様化合成法の開発と創薬リード創製 <p>東ソー・環境エネルギー賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●髙越恒(九州大学) 業績: 電解および光レドックスシステムを用いた環境調和型物質変換システムの開発 <p>日産化学・有機合成新反応/手法賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中村達 (東北大学) 触媒的骨格転位反応を基盤とする新合成手法の開発 <p>富士フイルム・機能性材料化学賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ●岡本敏宏 (東京大学) 高性能かつロバストな p 型および n 型有機半導体の開発 <p>表彰式(R4.2/16); 受賞講演(R4.日時未定・オンライン)</p>	企業冠賞 選考委員会
高砂香料国際賞「野依賞」関連	
<p>野依賞委員会; 2021 受賞者選考委員会 8/30; オンライン</p> <ul style="list-style-type: none"> ●Erick M. Carreira (ETH-Zürich, Switzerland.) Professor Carreira's research program is well known for its scientific depth and thematic breadth. Over the past three decades Carreira has successfully established himself in various areas, including natural products synthesis, methodology, asymmetric catalysis, medicinal chemistry, and chemical biology. In catalysis Carreira has developed concepts leading to a variety of metal-based catalysts for a wide range of catalytic, enantioselective aldehyde addition reactions, alkyne activation, conjugate addition reactions, cycloadditions, and allylation reactions. Carreira has pioneered the use of chiral olefins as steering ligands for catalytic enantioselective catalysis with Ir- and Rh- complexes. He also developed olefin functionalization reactions with cobalt and 	野依賞 委員会

表 5・9 令和 3 年度事業報告 (その 9)

事業の名称および事業の概要	担当機関
<p>前ページのつづき manganese catalysts, enabling synthesis of organochlorides, azides, hydrazides, nitriles. The work served to inspire subsequent developments in what is termed as HAT chemistry, widely employed in the service of complex molecule synthesis. A family of Ir[P,olefin] complexes enabled the identification of fully stereodivergent, dual-catalytic, enantioselective transformations, providing convenient access to the full range of stereochemical diversity of products from the same set of starting materials under identical conditions. 表彰式・受賞講演 ; R4.2/16</p>	
<p>支部表彰</p>	
<p>【関西支部】 第 19 回支部賞授賞講演会 ; 11/9 ; オンライン 1.直鎖分子からの環骨格一挙構築を基盤とした天然物合成戦略 (阪市大院理) 西川慶祐 2.安定化有機ラジカルに基づく共有/非共有結合の機能化 (阪大院理) 平尾泰一 3.多様な生物活性天然物の網羅的全合成と溶媒に着眼した環境調和有機合成法に関する研究 (大阪工大工) 小林正治</p>	<p>80(18)</p>
<p>【中国・四国支部】 有機合成化学特別講演会「支部奨励賞受賞講演並びに特別招待講演会」 ; 11/20 ; オンライン 【支部奨励賞受賞講演】 分子内電荷移動相互作用の自在制御による光機能材料の創出 (高知工大環境理工) 伊藤亮孝 環性骨格の特性を活かした新規 π 共役系化合物の開発と性質解明 (愛媛大学術支援センター) 森重樹 【特別招待講演】 ホウ素あるいはスズを含む有機典型金属化合物 : 合成反応と変換反応 (広島大院先進理工) 吉田拡人</p>	<p>131(94)</p>
<p>【九州・山口支部】支部各賞表彰式</p>	<p>中止</p>
<p>【九州・山口支部】 第 31 回万有福岡シンポジウム ; 6/4-5 ; 九州大学椎木講堂+オンライン併用 ; 支部ポスター賞 (2 名) 主催 : 万有福岡シンポジウム組織委員会</p>	
<p>他 1・共益事業</p>	
<p>ゆうごう会</p>	
<p>ゆうごう会 (東京 ; 大阪)</p>	<p>中止</p>
<p>海外視察団派遣</p>	
<p>海外視察団派遣 ; 実施なし</p>	
<p>技術アドバイス事業</p>	
<p>技術アドバイス事業 ; 申請なし</p>	
<p>研究企画賞</p>	
<p>研究企画賞選考委員会 ; 11/17 ; オンライン ; 21 件採択 ● 味の素研究企画賞 : 高山亜紀 (東北大学) アミノホスホニウム塩を窒素源とした N-メチルアミド合成法の開発 ● 関東化学研究企画賞 : 若森晋之介 (東京農業大学) 立体配座制御による開環重合を用いた環状オリゴ糖の化学合成 ● コニカミルタ研究企画賞 : 太田英介 (早稲田大学) 可視光とジルコノセンを利用した環状エーテル開裂反応の開発 ● 塩野義製薬研究企画賞 : 佐藤英祐 (岡山大学) 触媒的陽極酸化によって進行する転位反応の開発と機械学習による最適化 ● 第一三共研究企画賞 : 長友優典 (東京大学) 「逆」生合成経路に基づく稀少海洋産ノルジテルペン類の網羅的全合成戦略の確立 ● 大正製薬研究企画賞 : 岡村秀紀 (東北大学) 光感受性オキシムの特異な反応性を利用した分子内環化反応の開発と光薬物療法への応用</p>	<p>研究企画賞 選考委員会</p>

表 5・10 令和 3 年度事業報告 (その 10)

事業の名称および事業の概要	担当機関
<p>前ページのつづき</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ダイセル研究企画賞：重田雅之（東京工業大学） <p>新たなプロドラッグ戦略の開発に向けた離分解性配糖体の合成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 田辺三菱製薬研究企画賞：北村圭（徳島文理大学） <p>ビスルホニル化合物に対するキラルアルコールの逐次集積法の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 中外製薬研究企画賞：兒玉拓也（大阪大学） <p>革新的触媒反応を指向した開殻典型元素フェナレニル錯体の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ● DIC 研究企画賞：今任景一（広島大学） <p>大きな構造変化と熱安定性、高い光異性化率を兼ね備えた理想的な分子スイッチの開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 帝人ファーマ研究企画賞：大多和正樹（北里大学） <p>ブテノルの性質を巧みに利用する新規反応開発とジベレリン類の超効率的全合成研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 東ソー研究企画賞：中室貴幸（東京大学） <p>結晶化を必要としない微小結晶構造解析による有機合成化学研究への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日産化学研究企画賞：土井良平（大阪大学） <p>データサイエンスを活用した高活性遷移金属錯体触媒の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日本触媒研究企画賞：永島佑貴（東京工業大学） <p>光励起がもたらす「ジラジカル種」の活用：高度に多元素化された有機化合物の統一的合成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 富士フイルム研究企画賞：奥村慎太郎（分子科学研究所） <p>二酸化炭素による活性化を利用したカルボニル化合物の光触媒的極性転換</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 富士フイルム和光純薬研究企画賞：Minh Anh Truong（京都大学） <p>高性能ペロブスカイト太陽電池のためのマルチポッド型単分子膜材料の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 保土谷化学工業研究企画賞：諸藤達也（学習院大学） <p>(5+1)環化重合による遷移金属触媒フリーの π 共役高分子合成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 三井化学研究企画賞：福井識人（名古屋大学） <p>硫黄脱離反応により n 型有機半導体へと変化する可溶性前駆体の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 三菱ガス化学研究企画賞：田中裕也（東京工業大学） <p>金属錯体ドーピング法による高性能分子熱電材料の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 三菱ケミカル研究企画賞：青木大輔（東京工業大学） <p>環状のみからなる平衡反応を利用したトポロジカル有機化合物・高分子の合成</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Meiji Seika ファルマ研究企画賞：中島誠也（千葉大学） <p>遷移金属触媒反応に新たな光を差し込む配位子の開発</p>	<p>研究企画賞 選考委員会</p>
<p>法人運営関連会議</p>	
<p>本部関連</p>	
<p>第 84 回通常総会(定期社員総会；2/17)</p>	
<p>運営委員会・理事会(1/26, 2/17, 4/14, 6/15, 9/13, 12/2)；Web 併用</p>	
<p>財務・予算委員会(11 月下旬, 1 月下旬；メール報告)；分科会(実施なし)</p>	
<p>80 周年記念事業委員会(事業計画を審議；随時オンライン)</p>	
<p>令和 4 年度役員候補者選出委員会(10/25)；オンライン</p>	
<p>支部関連【北海道支部】</p>	
<p>第 1 回幹事会；8/11；オンライン</p>	
<p>議題：1.2021 年度支部マターについて；2.2020 年度の収支について；3.支部資金の本部移管について 4.若手シンポジウムについて；5.有機合成シンポジウム(各支部回り持ち)について</p>	
<p>支部関連【関東支部】</p>	
<p>支部常任幹事会；4 回(4/16, 7/9)オンライン, (10/12, 12/15)Web 併用、支部幹事会；4/16；オンライン</p>	
<p>代議員選任・関東支部候補者推薦委員会；7/9；オンライン</p>	
<p>協会賞等支部推薦委員会；7/9；オンライン</p>	
<p>支部関連【関西支部】</p>	
<p>幹事会；4 回 (3/31, 5/19, 7/21, 11/9)；オンライン</p>	

表 5・11 令和 3 年度事業報告（その 11）

事業の名称および事業の概要	担当機関
法人運営関連会議のつづき	
支部関連【中国・四国支部】	
幹事会・懇話会合同会議；2 回（5/22, 11/20）；オンライン	
支部関連【九州・山口支部】	
事務引継会；2/25；オンライン(参加者：R2/R3 幹事執行部、相談役、監査、事務局員)	
第 1 回幹事会；6/4；オンライン	
議題：2020 年度事業報告；2020 年度会計決算報告；2021 年度事業計画；2021 年度予算案；その他	
第 2 回幹事会；11/19；山口大学常盤キャンパス+オンライン併用	
議題：2021 年度中間事業報告；2021 年度中間会計報告；2022 年度事業計画；2022 年度予算案；その他	

事業報告附属明細書

令和 3 年度事業報告には「一般社団法人および一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。